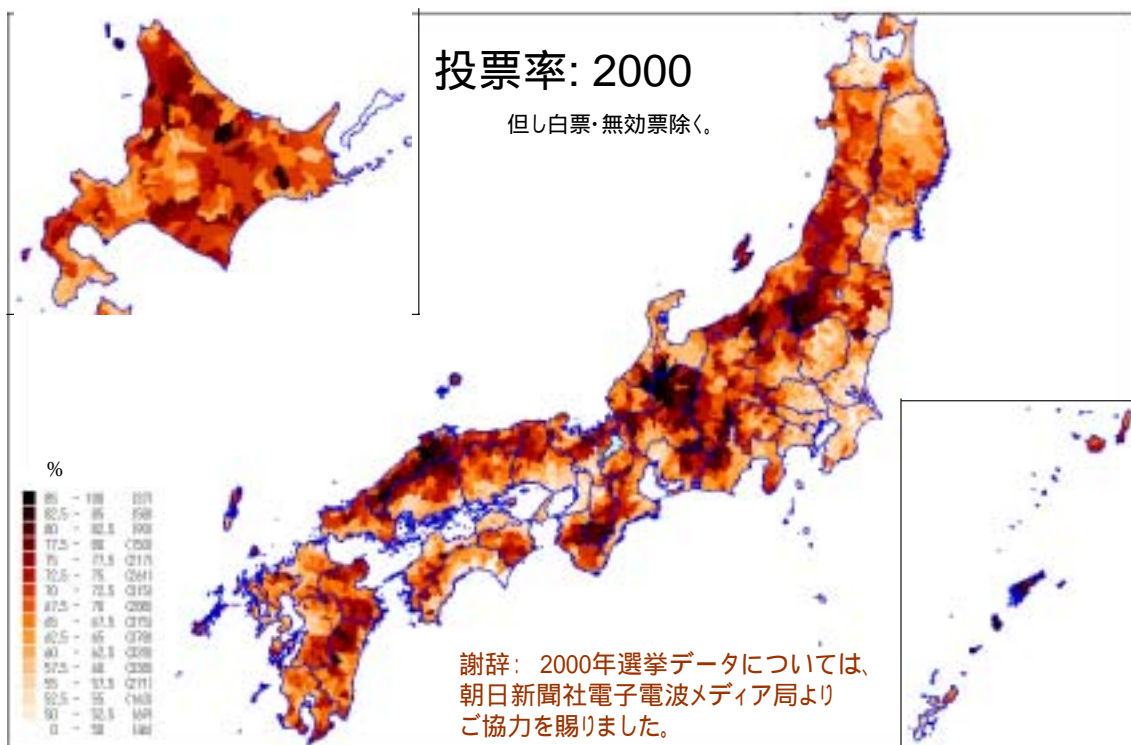


# 2000年衆院総選挙結果の デジタルマップ分析

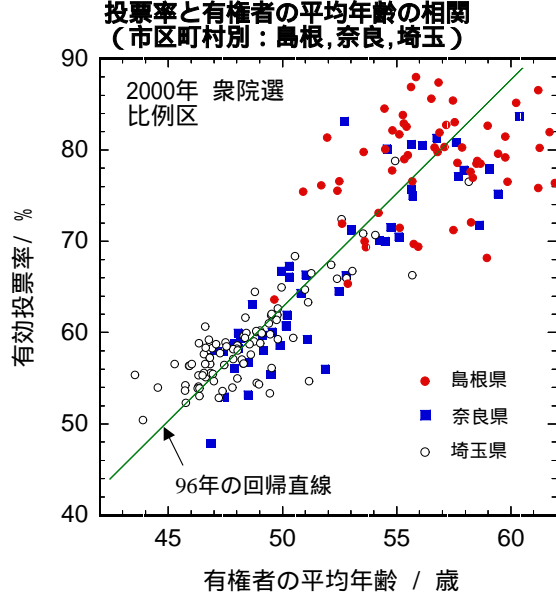
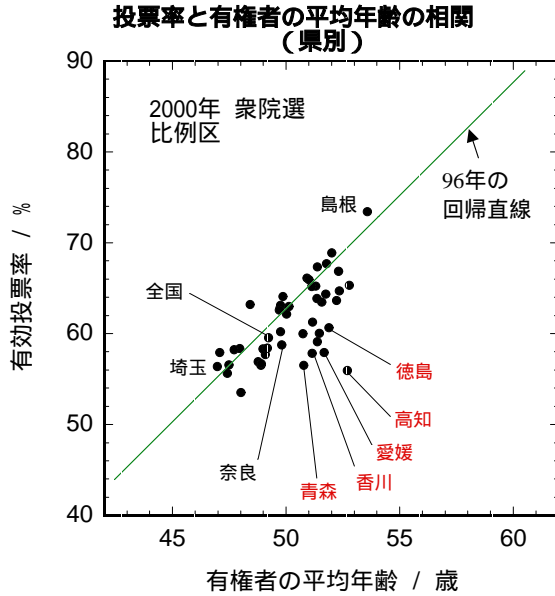
*Topographic Analysis for the Results  
of the General Election (HR) in 2000*

2000年7月5日

21世紀政策研究所  
*The 21st Century Public Policy Institute*

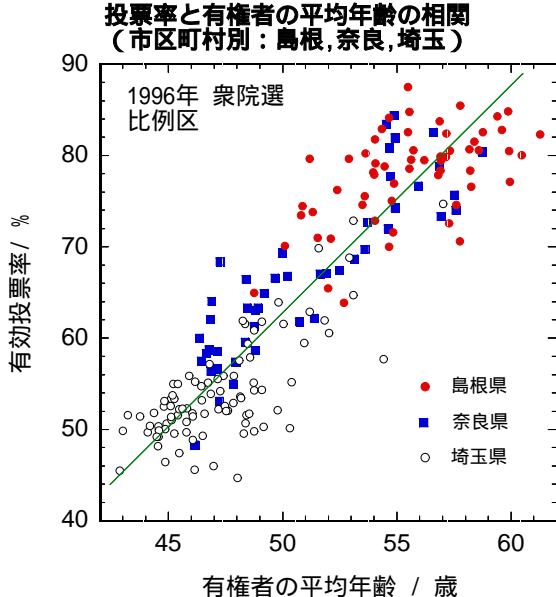
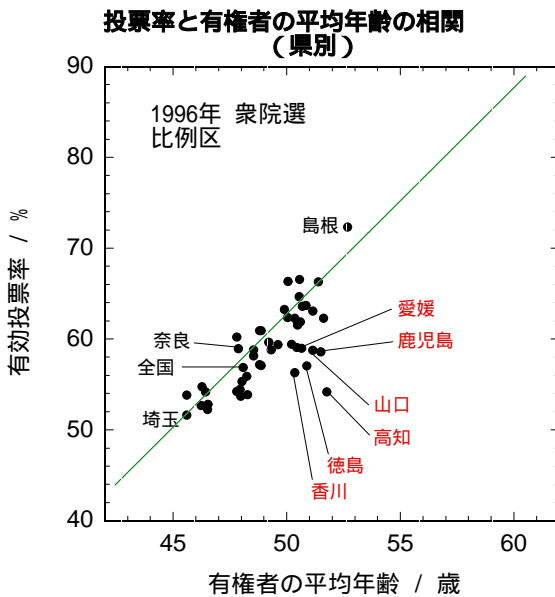


## 投票率 vs 有権者の平均年齢: 2000



選挙結果の出典: 2000総選挙のすべて 版(朝日新聞社)

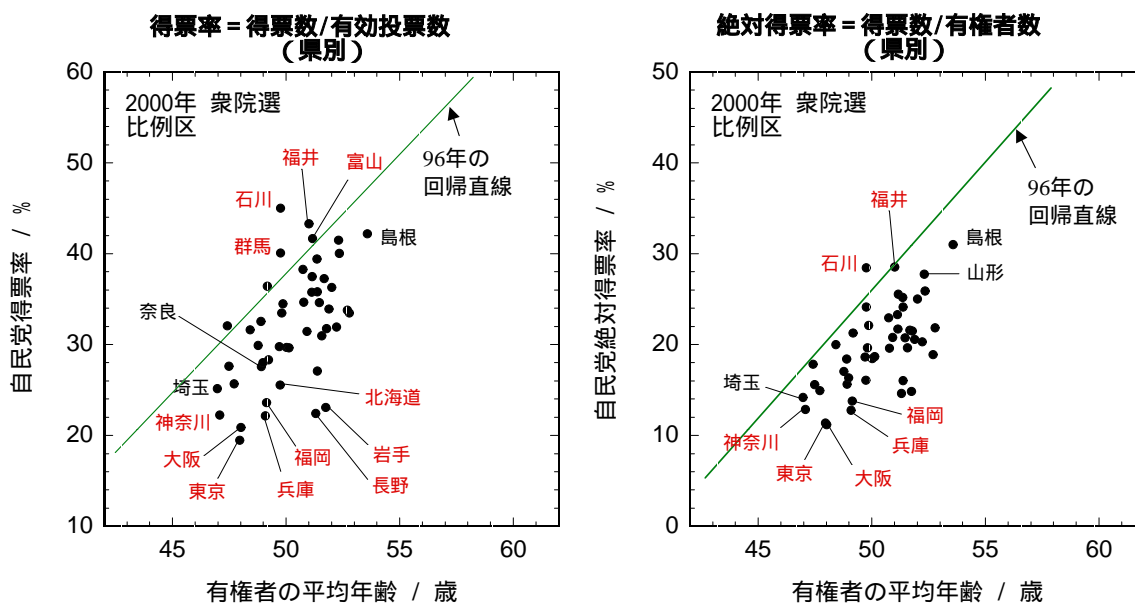
## 投票率 vs 有権者の平均年齢: 1996



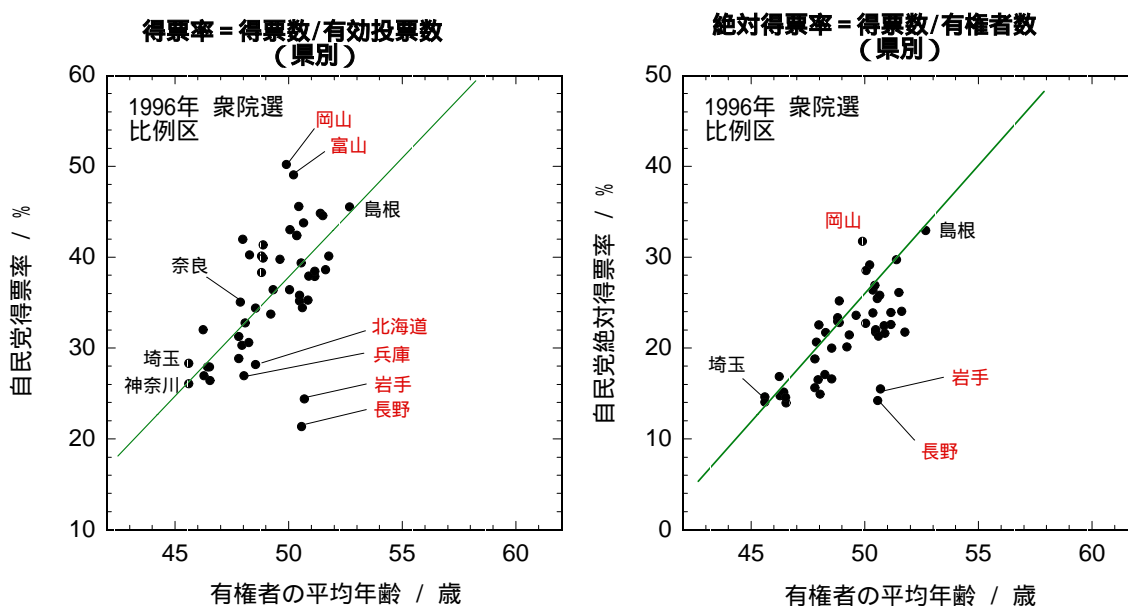
(注) 有効投票率とは、白票・無効票を除いた投票数(有効票数)を有権者数で割った値

選挙結果の出典: 96総選挙のすべて(朝日新聞社)

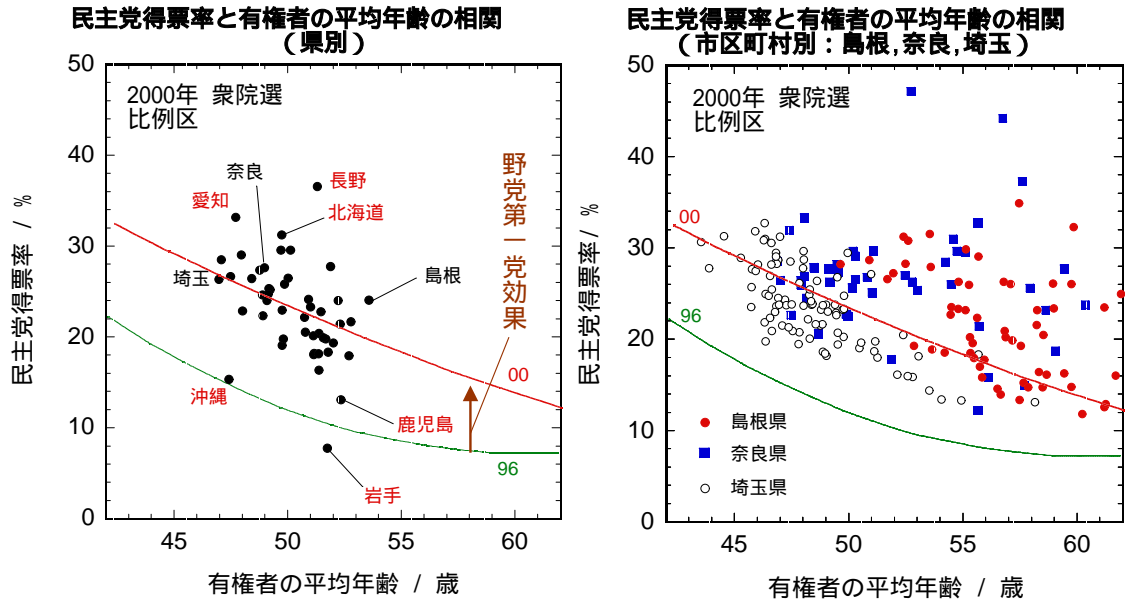
## 自民党得票率 vs 有権者の平均年齢: 2000



## 自民党得票率 vs 有権者の平均年齢: 1996



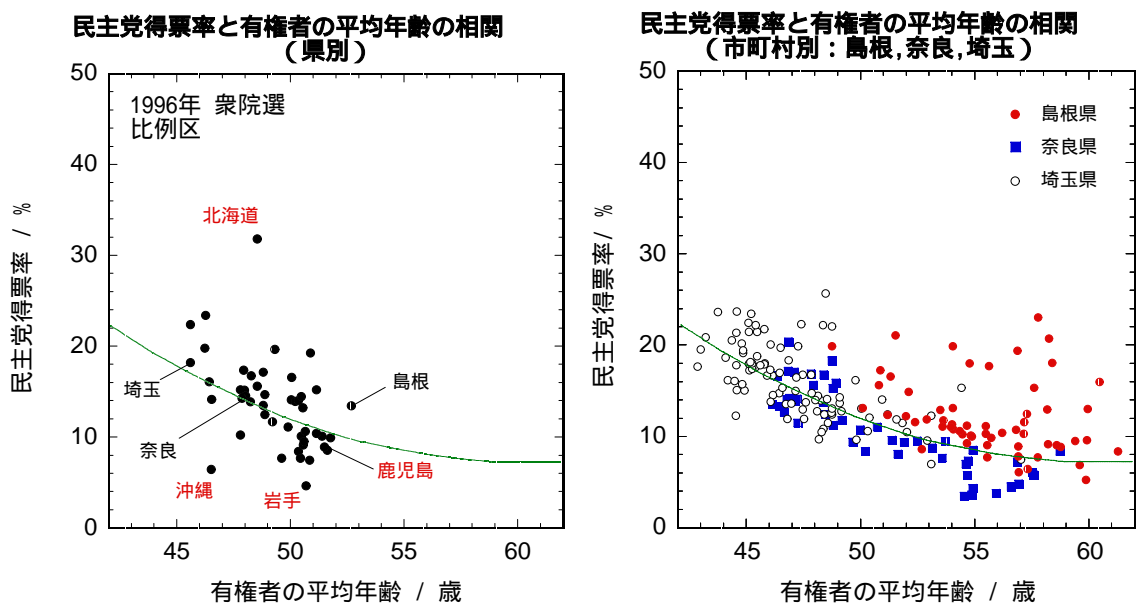
## 民主党得票率 vs 有権者の平均年齢: 2000



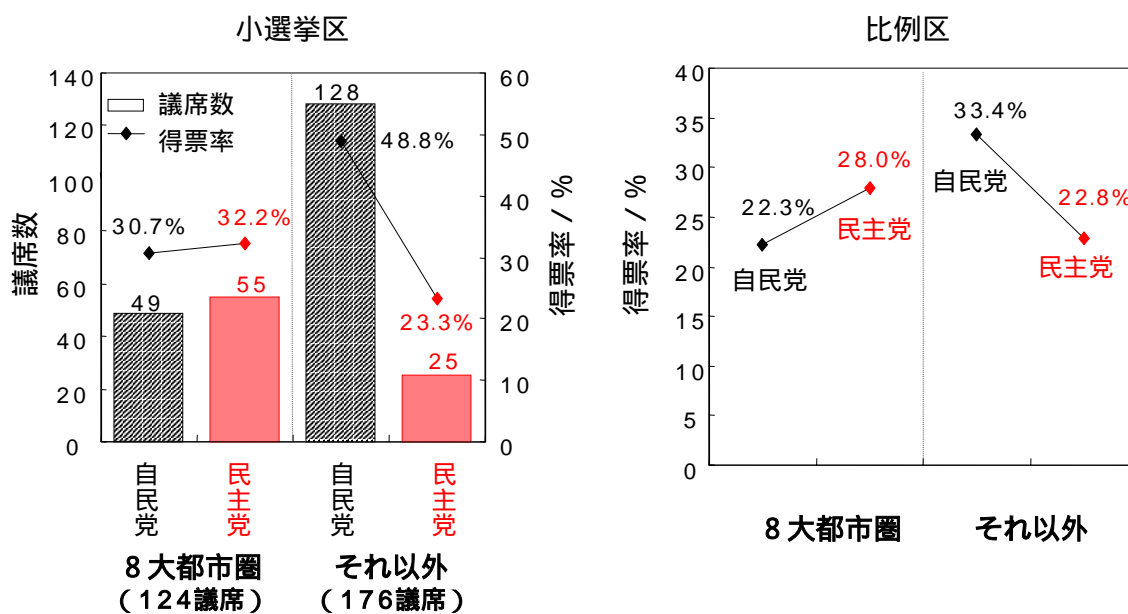
(注1) 曲線(赤=2000年, 緑=1996年)は, 全3383市区町村について同様に図示したときの二次回帰曲線。

(注2) 平均年齢が最大, 全国平均なみ, 最小である県として, それぞれ島根, 奈良, 埼玉を抽出した。

## 民主党得票率 vs 有権者の平均年齢: 1996

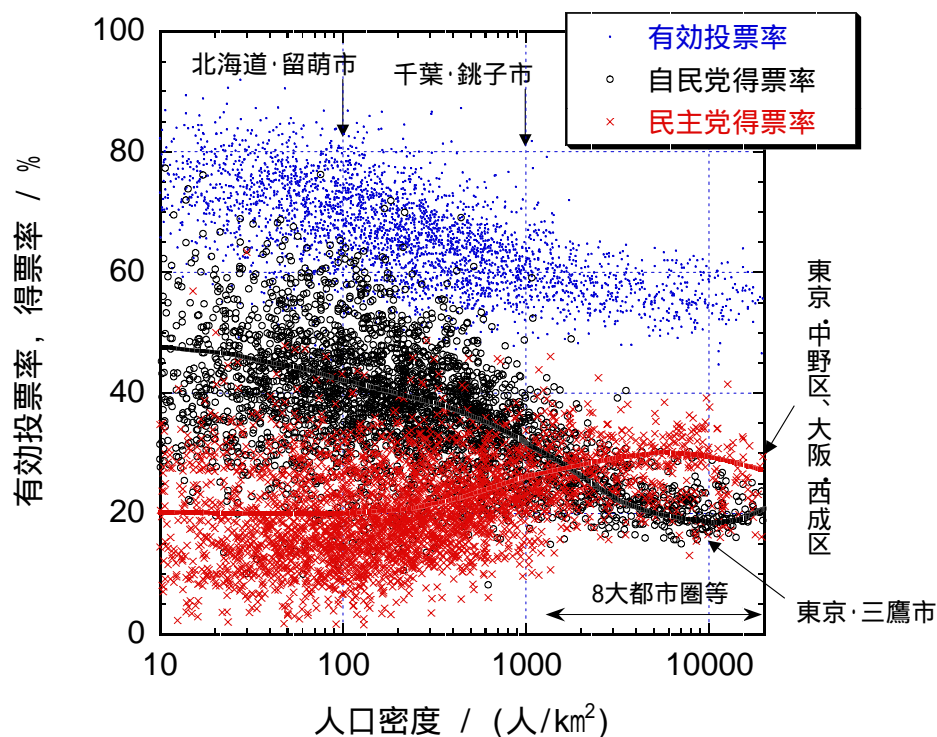


## 8大都市圏とそれ以外における議席数と得票率



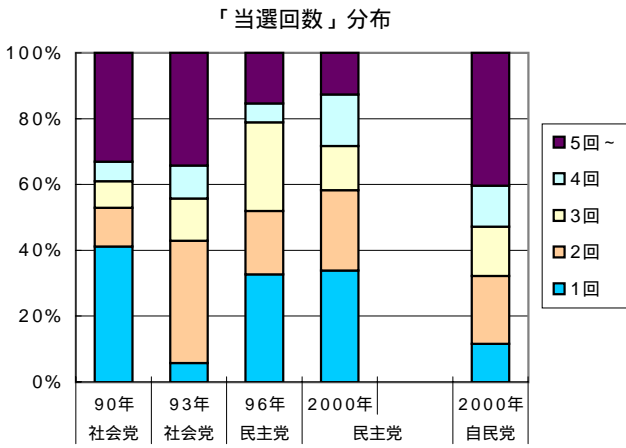
(注) 8大都市圏とは、東京駅、名古屋駅、大阪駅を中心とする半径50kmの円内、首都圏(選挙区数59)、中京圏(19)、関西圏(33)の他、札幌市の一部(3)、仙台市(2)、広島市の一部(3)、北九州市(2)、および福岡市(3)をさす。

## 自民・民主得票率 vs 人口密度: 2000

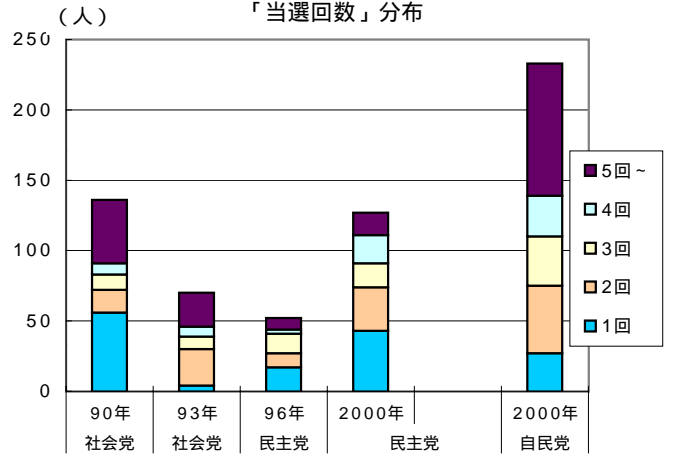


## 5 5 年体制と現体制の議員構成比較

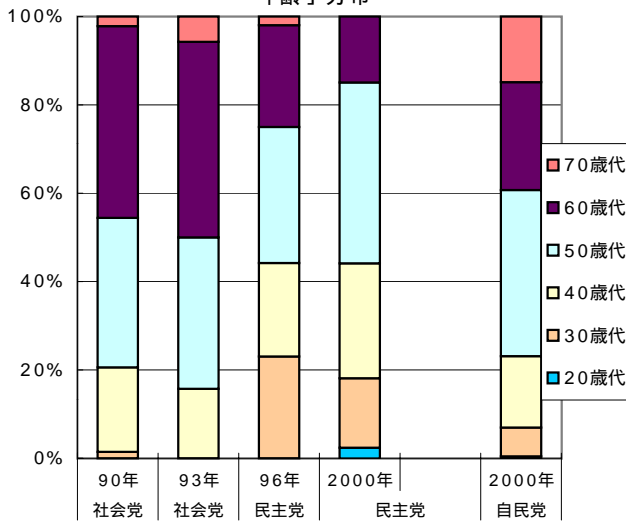
(構成比ベース)



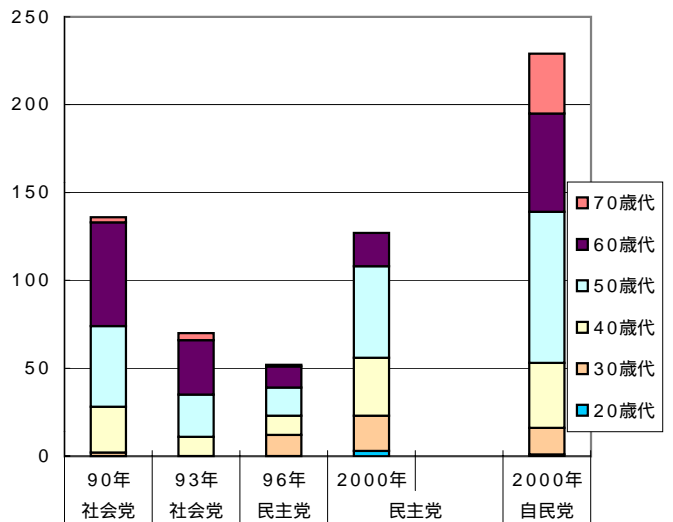
(人数ベース)



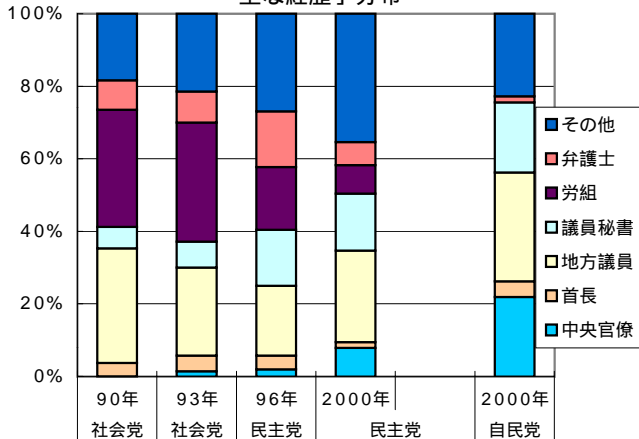
「年齢」分布



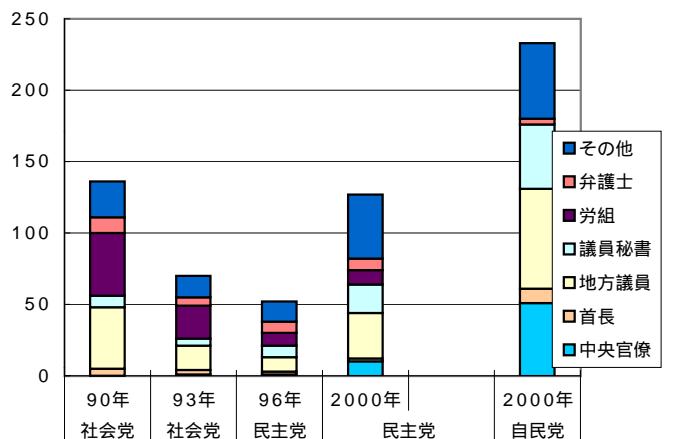
(人) 「年齢」分布



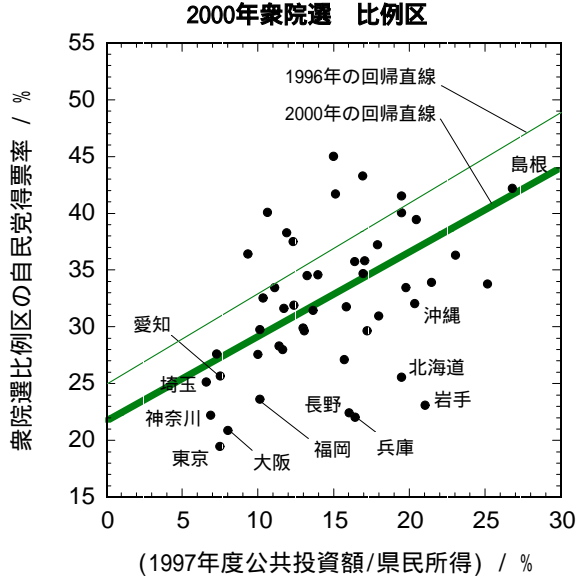
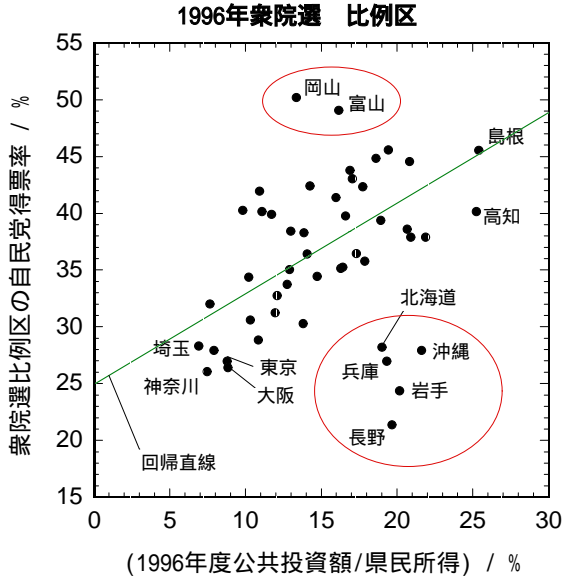
「主な経歴」分布



(人) 「主な経歴」分布

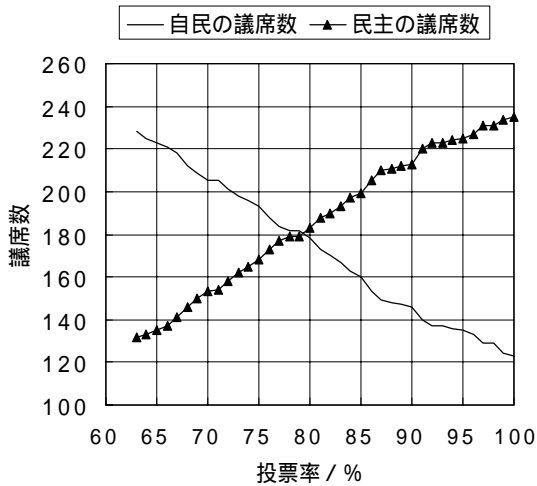


## 自民党得票率 vs 公共投資率

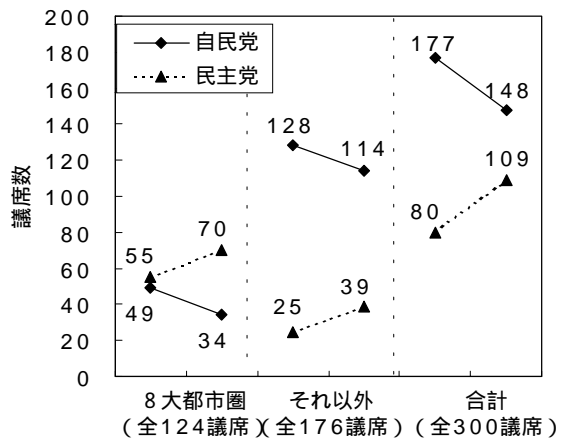


(注) 直線は、楕円で囲んだ特異点を除いて求めた回帰直線。

## 投票率が増加したときの議席数シミュレーション



投票率が10%上昇(73%)した場合、小選挙区における獲得議席数の変化



1. 浮動票の行方  
 自民党へ: 14%  
 民主党へ: 37%  
 (朝日新聞調査) と仮定
2. 小選挙区については2党のみについて議席配分の変更が生ずるものと仮定



日本の農業の予算効率( = 生産額 / 予算決算額)

